

## ② ICT、ロボット、AI等の医療・介護現場での技術活用の促進

2021年度		2022年度	2023年度	2024年度～	担当大臣	KPI
予算編成 税制改正要望 秋～年末 通常国会						
<b>オンライン医療の推進</b> 新型コロナウイルス感染症の感染拡大を踏まえたオンライン診療の時的措置の恒久的な枠組みの骨格を取りまとめ 骨格等に基づき、ガイドラインを改正		その他、必要な対応を検討・実施			【厚生労働大臣】	<ul style="list-style-type: none"> <li>2040年時点において、医療・福祉分野の単位時間当たりのサービス提供について5%（医師について7%）以上の改善を目指す</li> <li>2040年までに健康寿命を男女とも3年以上延伸し、75歳以上とすることを目指す</li> <li>平均寿命の増加分を上回る健康寿命の増加</li> </ul>
オンライン診療の普及状況を調査・検証、安全性・有効性が確認された疾患について、オンライン診療料の対象への追加を検討するとともに、オンライン診療の時的措置の実績も踏まえた恒久化に向けた検討の結果等に基づき、オンライン診療の実施方法や実施体制等の要件の見直しを含むオンライン診療料の必要な見直し等を検討		引き続き、エビデンスを踏まえた診療報酬における評価を検討				
医師対医師の遠隔医療(DtoD)について、ICTを活用して取り組む際の参考となる情報として「遠隔医療モデル参考書」を作成し、安全かつ効果的な遠隔医療の普及展開を図るとともに、遠隔医療を支えるシステムとして、個人の健康状態等を経時的に非対面・遠隔でも効率よく確認できるシステムの開発・普及や、高性能・高精度の機器開発と、そうした機器利用の前提となる大容量かつ超低遅延な通信環境整備を促進					【総務大臣、厚生労働大臣、経済産業大臣】	
新型コロナウイルス感染症の感染拡大に際しての時的措置の実績を踏まえ、医薬品医療機器等法に基づくオンライン服薬指導のルールの見直しを検討		検討結果に基づき、必要な対応を実施			【厚生労働大臣】	
オンライン服薬指導に係る診療報酬の評価について調査・検証を実施し、オンライン服薬指導のルールの見直しの検討結果も踏まえ、診療報酬上の要件の見直しを検討		引き続き、エビデンスを踏まえた診療報酬における評価を検討				